

## 埼玉県議会政務活動費管理システム提供業務仕様書

- この仕様書は、企画提案書作成用である。
- 本仕様書中に「提案事項」として指定された内容については、提案書に該当部分を分かるようとした上で、必ず提案に含めること。
- 企画提案競技後、埼玉県は業務受注候補事業者と仕様について協議する。協議が調った場合は仕様書を修正の上、契約を締結する。
- 提案書で提案された取組については、本業務の中で全て実施することとし、費用が別となる提案は含めないこと。

### 第1章 基本事項

#### 1 概要

本仕様書は、県が利用するクラウド型の政務活動費管理システムに関し、必要な提案仕様を定めるものである。

#### 2 業務名

埼玉県議会政務活動費管理システム提供業務

#### 3 目的

本調達では、本議会における政務活動費の管理・精算業務をデジタル化し、利便性の高いクラウド型の政務活動費管理システムを導入することで、数値の自動集計、検索性の向上、作業の平準化等を図り、もって議員及び事務局の負担軽減と業務効率の向上を目的とする。

#### 4 業務期間

令和8年4月1日（水）から令和9年3月31日（水）まで

#### 5 用語の定義

以下、次の用語を単に使用した場合は説明のとおりとする。

用語	説明
県	埼玉県
システム	クラウド型の政務活動費管理システム
本業務	埼玉県議会政務活動費管理システムの提供業務
ユーザー	アカウントIDを取得したシステム使用者（議員、事務局職員等）

## 6 対象業務

本業務において対象とする内容は以下のとおり。

- (1) クラウド型政務活動費管理システムの提供
  - (ア) 証拠書類作成・申請（議員・会派側）
    - ・ブラウザ上で証拠書類（支出・収入・添付資料等）の作成・編集が可能であること。
    - ・ファイル添付機能（PDF、画像等）を有すること。
    - ・申請ワークフロー（申請→差戻し→再申請→承認）に対応していること。
  - (イ) 収受・内容確認（事務局側）
    - ・提出状況の一覧、受付番号の自動採番、収受記録の管理が可能であること。
    - ・ステータス管理（受付、確認中、差戻し、承認、保留等）が可能であること。
  - (ウ) コメント機能（双方向コミュニケーション）があること。
  - (エ) 年次精算・集計
    - ・対象年度を通じた収支の集計・突合が可能であること。
  - (オ) 帳票作成・出力
    - ・作成された証拠書類を PDF 等で帳票出力が可能であること。

### 提案事項

#### (01)会社概要について

- ・提案者の会社概要（所在地、設立日、資本金、社員数、主要取引先等）について、資料を提示すること。

#### (02)見積について

- ・本業務における提案者の見積書を提案書とは別に提出すること。（様式任意、項目、単価等の積算内訳を明らかにすること。）

## 第2章 業務要件

以下のとおりシステムの提供を行うこと。

### 1 システム要件

- (1) 本システムの主な利用者は、埼玉県議会議員、議員の事務所職員、会派会計担当者、議会事務局職員等である。
- (2) ユーザー数として、議員 93、議員の事務所職員 120、会派担当者 20、事務局職員 30 を利用可能とすること。なお、ユーザー全員が同時接続を行ったとしても支障のないようにすること。

- (3) 原則として 24 時間 365 日利用できる可用性・信頼性があること。
- (4) 利用者が直感的に操作できる UI/UX であること。
- (5) システム機能要件については、別紙「政務活動費管理システム提供業務機能要件表」に記載の内容を実現すること。また、対応できない内容がある場合は代替案を提示すること。

## 2 セキュリティ対策

- (1) 入力された政務活動費に係る全てのデータは、入力した議員とその代理入力者及び承認ラインにある者が閲覧でき、他の利用者から閲覧できないこと。
- (2) 通信が暗号化されていること。
- (3) アクセス情報を記録し、定期的に異常な動きや不正アクセスを検出すること。
- (4) ユーザー名とパスワードに加え、2段階認証の設定を可能にすること。
- (5) 災害対策・セキュリティ対策が施されたデータセンターにて、安全な運用環境を提供すること。

## 3 その他

- (1) Web 問い合わせフォームやメールなどによるサポートのあるサービスであること。
- (2) Windows の OS や Web ブラウザのバージョンアップに対応できるサービスであること。
- (3) 管理者及び利用者向けに、操作説明動画や操作マニュアルを提供すること。

### 提案事項

#### (03)ライセンスの利用形態等について

- ・ 提案者が想定するサービスの利用形態などを示すこと。

#### (04)機能等について

- ・ 別紙「政務活動費管理システム提供業務機能要件表」への対応状況を提示するとともに、追加機能があれば提案すること。対応できない機能については、代替手段を機能要件表に示すこと
- ・ 利用者が直感的に操作できる UI/UX であることを示すこと。

#### (05)情報セキュリティについて

- ・ サービス提供業態（データセンターやサーバ構成、運用方法等）の概要を示すこと。
- ・ セキュリティに配慮している事項について示すこと。